

協会だより

(社)秋田市建設業協会

目 次

1. 定例会議
理事会・企画委員会・組織検討特別委員会・運営委員会
2. 行事報告
建功会
3. 部会の活動
建築部会 月例研修会
4. 大臣認定者の更新制度一部改正
5. 上半期工事受注高

1. 定例会議

◎ 理事会 9月28日(月)

《報告》1. 委員会の委員長報告

企画委員会・組織検討特別委員会・運営委員会における協議内容を報告し、了承されました。

2. 8月28日開催の平成21年度秋田市総合防災訓練について事務局より報告がありました。

《議題》1. 正会員の退会について

(有)丸豊建設の退会について定款第9条に基づき慎重審議の結果承認されました。

2. 正会員の住所変更について

(株)美奨の住所変更について規約第6条に基づき審議の結果承認されました。

3. 平成21年度道路除排雪事業についての意見交換会

秋田市建設部と10月1日に開催の意見交換会について三役ほか18会員が出席することにいたしました。

4. 第132回秋田県種苗交換会に係るボランティア活動について

秋田市の要請に基づき協会第3会場(旧空港跡地)の草刈り・駐車場の区割りのボランティア活動を実施することとし、理事・監事・企画委員から協力をいただくことにしました。

◎ 企画委員会 9月9日(水)

《議題》1. 会員研修視察について

10月28日(水)・29日(木)に1泊2日で宮城県栗原地区の震災現場及び庄内映画村を視察研修することにいたしました。

2. 協会のボランティア活動について

ボランティア活動について、秋田市からの活動メニュー(案)に基づき協議した結果、秋田市制120周年記念「第132回秋田県種苗交換会」秋田市開催協賛行事に係る会場(旧空港跡地)の草刈り・側溝清掃・駐車場区割り作業等のボランティア活動を実施する予定で、詳細を秋田市と事務局で打ち合わせし9月28日の理事会に活動計画(案)を提案することにいたしました。

3. その他

公益法人制度改革・入札制度等について意見交換しました。

◎ 組織検討特別委員会 9月11日(金)

《議題》 1. 公益法人制度改革に伴う移行について

組織検討特別委員会と理事会合同で、沢田公認会計士を講師に移行に伴う課題等について講演会を開催いたしました。

質疑応答や意見交換・協議し「一般社団法人」へ移行することとし、年度内に移行に伴う「新会計基準」の検討や「新定款案」等の事務作業を進めることにしました。

なお、今後も沢田公認会計士からアドバイスや指導等をいただくことにしました。

◎ 運営委員会 9月17日(木)

《議題》 1. 正会員の退会について

(有)丸豊建設の退会について定款の第9条に基づき審議した結果運営委員会として了として理事会に付議することにいたしました。

2. 正会員の住所変更について

(株)美奨の河辺地域内での住所変更について、規約第6条に基づき審議した結果、運営委員会として了として理事会に付議することにいたしました。

3. 準会員の防災協定加点及び正会員への入会について

運営委員会として協議した結果、「災害時における応急対策活動に関する協定」に基づく加点の対象を正会員のみとする。

また、正会員を増やす観点から、準会員が正会員になる場合の入会金は、河辺・雄和建设業協会合併時の入会金の特例措置を参考に200,000円とすることで、9月28日開催の理事会に提案することにしました。

また、臨時総会を開催し規約改正するか、通常総会で規約改正するかは理事会で決定していただくことにしました。

2. 行事報告

【建 功 会】

恒例の建功会懇談会を9月25日(金)午後5時より、ふきみ会館で開催いたしました。

本会は現会員で65歳以上の方、並びに元会員で会の趣旨に賛同する方、及び協会三役」で構成されております。

当日の建功会は、加賀屋哲雄会長の挨拶、事務局からの事業・収支報告、監査報告、引き続いての懇親会は石川忠治様の乾杯の音頭で開会し、なごやかな雰囲気の中で11名の参加者が楽しいひと時を過ごしました。

3. 部会の活動

【建築部会】 9月18日（金）

午前11時から協会大会議室において、23名参加し(株)小南工務店 堀井営業部長・(株)タナカ 三嶋所長を講師として「住宅耐震改修技術について」研修しました。

4. 大臣認定者の更新制度一部改正

「大臣認定者」（土木・建築・管工事・電気工事・鋼構造物・舗装・造園の7業種）における技術者要件のうちの「大臣認定者」が認定更新のため5年毎に受講しなければならない「講習」は、これまで(財)全国建設研修センターまたは(財)建設業振興基金が実施する「監理技術者講習」に制限されていましたが、関係告示が改正され本年9月24日以降、国土交通大臣の登録を受けた「監理技術者講習会」であれば、いずれの講習を受講してもよいことになりました。

5. 上半期工事受注高

平成21年9月30日現在

単位:円

	種 別	20年度	21年度	対前年度比%	
土 木	道路(舗装除く)	647,898,000	589,343,000	-9.0%	
	舗装	241,857,000	159,923,000	-33.9%	
	河川	1,578,000	35,587,000	+2155.2	
	上下水道	753,201,000	576,978,000	-23.4%	
	都市開発(街路・公園)	58,122,000	118,383,000	+103.7%	
	区画整理	148,678,000	123,129,000	-17.2%	
	農業・林業	52,323,000	120,251,000	+129.8%	
	その他(学校他)	55,352,000	185,932,000	+235.9%	
	計	1,959,009,000	1,909,526,000	-1.8%	
		会員・準会員	1,321,064,000	1,297,430,000	-1.8%
	非会員	637,945,000	612,096,000	-4.1%	
建 築	学校	202,009,000	1,202,820,000	+495.4%	
	住宅	0	0	-	
	その他	216,880,000	2,128,597,000	+881.5%	
	解体	11,466,000	148,749,000	+1197.3%	
	計	430,355,000	3,480,166,000	+708.7%	
		会員・準会員	261,312,000	3,271,653,000	+1152.0%
		非会員	169,043,000	208,513,000	+23.3%
合 計		2,389,364,000	5,389,692,000	+125.6%	
		会員・準会員	4,569,083,000	+188.7%	
		非会員	806,988,000	+1.7%	

【受注区分別】

単位:百万円

	種別	土 木		建 築		合計	比率%
		受注高	比率%	受注高	比率%		
20	会員・準会員	1,321	67.4%	261	60.8%	1,582	66.2%
	非 会 員	638	32.6%	169	39.2%	807	33.8%
	計	1,959	100.0%	430	100.0%	2,389	100.0%
21	会員・準会員	1,297	67.9%	3,272	94.0%	4,569	84.8%
	非 会 員	612	32.1%	209	6.0%	821	15.2%
	計	1,909	100.0%	3,481	100.0%	5,390	100.0%

単位:百万円

	20年度受注高	21年度受注高	対前年度比%
合 計	2,389	5,390	+125.6%

※ 前倒し工事の受注額は次年度へ参入